

「いつかは聞きたい！」が身近に気軽に聞ける勉強会

第265回 地域ネットワーク勉強会のお知らせ

新型コロナウイルスの影響により延期となっていた
勉強会（2月開催予定分）を再開します。

高次脳機能障害を抱える方への支援

～事例を通して症状と関わり方を学ぼう～

講師：山中俊広 氏（支援コーディネーター）
茨城県高次脳機能障害支援センター

開催日：令和2年7月30日（木）

時間：午後7時30分～午後9時

場所：神栖市保健・福社会館 新館2階 研修室

申込方法：どなたでもご参加できます。

裏面申込書に必要事項を記入の上、
FAXにてお申し込み下さい。



定員40名（要事前予約）

※「保健福社会館における感染予防対策ガイドライン」により会場を利用できる人数に制限がありますので、参加希望の方は必ず事前に予約をお願いいたします。

高次脳機能障害は、病気や事故などにより脳が部分的に損傷を受け、言語・思考・記憶などの機能が低下している状態です。具体的な症状には、曜日や日付がわからない、集中力が持続しない、目標を達成するための段取りを立てられない、感情のコントロールができず興奮しやすいなどがあります。本人は症状の自覚が難しく、外見では障害が分かりにくいいため、本人が安心して生活を送るためには、支援者や家族など周囲の人たちの理解が大切です。

今回の勉強会では、本人や家族、関係機関の相談支援やネットワークづくりなど包括的な取り組みを行っている茨城県高次脳機能障害支援センターから、高次脳機能障害の症状や関わり方のポイントとあわせて、センターの相談支援体制について事例を交えてお話いただきます。

高次脳機能障害の正しい理解が広まるよう、障害福祉や介護保険サービス事業所のスタッフ、医療機関の相談員、当事者やその家族の方など、皆さまの参加をお待ちしております。

会場には情報提供・紹介コーナーを設けています。福祉や医療に関する事業所等のパンフレットやチラシ、研修会のご案内など、配布、展示いたします。当日のご持参でもかまいません。みなさまからの情報をお待ちしています。

申込・問合せ先 神栖市社協 地域福祉総合相談センター 担当 飯田・大川 電話 0299-93-0294